

(財)三豊市国際交流協会 『世界の料理教室』参加者募集

(財)三豊市国際交流協会では、「世界の料理教室～韓国・中国編～」と題して料理教室を開催します。季節は春節。春節にちなんだアジアの家庭料理を、本場外国語講師とおしゃべりしながら作ってみませんか？ご家族、お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください！

韓国編 韓国 トッポッキ作り

日時 2月16日(土) 午前10時30分～午後1時

中国編 中国 ギョーザ作り

日時 2月23日(土) 午前10時30分～午後1時

場所 山本町保健センター2階調理室
(山本庁舎向かい)

参加費 1組 500円(材料費込み)
当日支払いとなります。

定員 各20組(先着順) **準備物** エプロン

申し込み期限 韓国編：2月13日(水) 中国編：2月20日(水)

申し込み・問い合わせ (財)三豊市国際交流協会事務局 72-1192



三豊市国際交流協会では外国語講座1月期(韓国語・中国語)受講生も募集しています。詳しくは当事務局までお問い合わせください。

駅からウォーク

参加者募集

360度パノラマ爺神山のミニ88カ所巡礼と満水公園ウォーク

要予約

「高瀬富士」こと爺神山のミニ88カ所や満水池のほりにある満水公園を散策したり、地元の銘菓や手作りパンを味わったり、高瀬空射矢まつりでおなじみの有名連による「よさこい踊り」も楽しめちゃう欲張りウォーク！あなたも一緒に歩きませんか？

日時 2月24日(日) 午前9時50分

参加費 300円(保険料込み)

集合場所 JR高瀬駅

申し込み締め切り 2月21日(木)

コース 約11km(約5時間30分)

申し込み・問い合わせ

JR高瀬駅 清水菓子舗 爺神山ミニ88カ所

商工観光課 62-1129

満水公園 高瀬町保健センター(昼食)

東光禅寺 蓮台寺 石井製パン JR高瀬駅

美しい香川(三豊市)の景観写真展を開催します

身近な景観について再認識していただき、景観への関心の向上を図るため、「美しい香川の景観」として三豊市における代表的景観を紹介する写真展を開催します。

作品は、市が香川県および特定非営利活動法人「香川のみどりを育む会」と協働で実施している「美しい香川の景観調査事業」に基づき、良好な景観情報を募集したものです。

日時 2月25日(月)～29日(金) 午前8時30分～午後5時
(25日(月)は午前10時から、29日(金)は午後3時まで)

場所 市役所1階ロビー

ゾン ユェシューウー ノ ユエンショー

正月十五開元宵 (旧正月 締めくくりの日の大切な行事)

今月は2月に行われる中国伝統行事について国際交流員の呉 衛(ウー ウェイ)さんに紹介してもらいます。中国では春節(旧正月:2月7日)を迎えると、とても盛大な行事があるみたいですね!



中国では春節(旧正月)が過ぎた後、まず迎える行事が『元宵節(ユエンショージェー)』です。元宵節とは春節の締めくくりの日であり、大切な日とされています。

中国では伝統的な行事はすべて旧暦に基づいて行われており、旧暦の1月は『元月(ユエンイウエ)』と呼ばれています。また、旧暦では、毎月15日は満月の日なので、旧暦1月15日は1年で最初の満月の日となります。古代、中国では夜を『宵(ショー)』と呼んでおり、この旧暦1月15日の夜を『元宵(ユエンショー)』と呼んでいます。この日に人々は新しい春の到来を祝って、家の軒下などにちょうちんをつらし、火をともします。そのちょうちんには、さまざまな“なぞなぞ”が書かれた紙をはります。家族みんなで月を眺めたり、ちょうちんにはられた“なぞなぞ”を解いたりしながら、一家団樂いっかだんらんの一時を過ごします。

元宵節は『灯籠節(ドンロンジェー)』とも呼ばれ、この日は町中がさまざまな形のちょうちんに飾られます。この風景はまるで夜空の星が地上に舞い降りたように見えます。また、中国ではちょうちんを縁起のよい星に見立て、子孫繁栄を願います。このような習慣は漢の時代に始まりました。

元宵節特有の食べ物といえば、元宵団子です。砂糖や小豆のこしあん、ごま、木の実をもち米の粉を練った生地で包み、煮たり揚げたり蒸したりしたものです。「団」は中国では『団円(タンユエン)』といい、家族全員が集まるという意味があります。すなわち団子は「一家団樂」を象徴する食べ物とされています。

私の地元、西安では、600年前に建てられた城壁の上に大勢の人が集り、ちょうちん祭りをを行います。城壁の下から、ちょうちんにともされた人々のにぎわう様子を見ると、まるで天上世界のようなようです。

さて、元宵節にあわせて皆さんへ“なぞなぞ”です。解けるかどうかみんなでやってみてください!

なぞなぞ

“肌の白いぼっちゃりした子どもが赤茶色のマントを着ています。その子どもはしわしわのつぼの中に入っています。その子は一体誰でしょう??”

(正解はこのページの下に)

シリーズ
No.20

なんなん? 食育

学んだことを給食で「体験」

中学校の家庭科では、栄養成分のよく似た食品をグループ分けした「6つの基礎食品群」からそれぞれの目安量をとると、ほぼ1日に必要な栄養所要量を満たすことができることを学びます。そして、それをもとに好みや季節感、費用、調理時間なども考えながら献立作成の勉強をします。

仁尾中学校の2年生も、各自で『主食』『主菜』『副菜』『汁物』がそろったバランスのよい献立作りに挑戦しました。その中から選ばれた献立は、秋の給食メニューに登場しました。作成した献立を実際に食べることで、何をどれくらい食べたらいいか、全員が体験できたと思います。自分で料理をしたり、食事を選んだりする時も、学んだことが生かせるようになることを願っています。

仁尾町学校給食センター

クラスで選ばれた献立例

栗ごはん
牛乳
さんまの塩焼き
小松菜の和え物
のっぺい汁
柿



秋の香りご飯
牛乳
鶏肉の南蛮焼き
元気サラダ
大根のみそ汁
みかん



メニュー紹介

元気サラダ

小学校1年生の国語で学習する「サラダでげんき」をヒントにした人気メニュー!

材料(4人分)

にんじん	20g	かつおぶし	適量
きゅうり	40g	さとう	小さじ1
キャベツ	80g	酢	小さじ1
とうもろこし	20g	植物油	小さじ1
ハム	20g	しょうゆ	小さじ1
すき昆布	1g		

作り方

にんじんはせん切り、きゅうりは輪切り、キャベツ、ハムは短冊切りにする。にんじんは、ゆでて冷ましておく。昆布は、戻しておく。材料をAであえる。かつおぶしをかける。給食場では、材料をすべて加熱しています。